

(株)クラボウ・マヌンガル・テキスタイルの工場移転のお知らせ

このたび、インドネシアのグループ会社である(株)クラボウ・マヌンガル・テキスタイル（以下「KMT」）において、下記の通り工場の移転を行うこととなりましたのでお知らせいたします。移転を機に、生産設備の見直しやレイアウト変更などを実施し、生産性や品質のさらなる向上、省力化を図ってまいります。

当社繊維事業セグメントにおいては、今後も海外拠点を軸に効率的な生産体制を構築することで、グループの競争力を高め、収益改善と業容拡大を実現いたします。

記

1. 移転の目的

当社繊維事業部では、本年 7 月末での安城工場の閉鎖に伴い、同工場の設備をタイやインドネシアの海外グループ会社へ順次移設するとともに、グローバルサプライチェーン全体を整備し、収益基盤の強化を図っています。

そのような中、KMT では省力化や生産効率の向上と競争力の強化を図るため、工場を移転し、既存の設備に加え、新たな設備導入とレイアウトの最適化を行うことといたしました。また、ASEAN での生産体制の効率化を視野に、KMT の生産内容を見直し、従来行っていた織布生産はタイのグループ会社である(株)タイ・クラボウへ移管いたします。移転後の工場では紡績に特化することで、特殊糸など高付加価値化による市場での差別化と優位性の確立を目指します。

2. 移転計画について

(1) KMT の概要

- ・ 名 称：P.T. Kurabo Manunggal Textile Industries
- ・ 所 在 地：(本社) インドネシア ジャカルタ
(工場) インドネシア バンテン州 タンゲラン市
- ・ 代 表 者：取締役社長 川根 和浩
- ・ 設 備：紡績錘数：48,880 錘 織機台数：32 台（2025 年 9 月現在）
- ・ 資 本 金：26,000 千 US\$
- ・ 設立年月日：1974 年 5 月 5 日（操業：1976 年 4 月）
- ・ 従 業 員 数：360 名（2025 年 9 月現在）

(2) 新工場の概要

- ・ 所 在 地：インドネシア 中部ジャワ州 サラティガ市
- ・ 設 備：紡績錘数：約 35,000 錘
- ・ 従 業 員 数：約 300 名

(3) 今後の予定

生産体制への影響が出ないように、現工場の稼働を続けながら、順次、設備の移設と新工場での生産立ち上げを並行して行い、2026 年度中での移転完了を目指しております。

3. お問い合わせ先

クラボウ 総務部 コーポレートコミュニケーション課 担当：松井 TEL：06-6266-5095

以上

(参考) 繊維事業の構造改革（安城工場の閉鎖）に関するお知らせ（2025 年 3 月 25 日）

<https://www.kurabo.co.jp/ir/assets/20250325kouzoukaikaku.pdf>